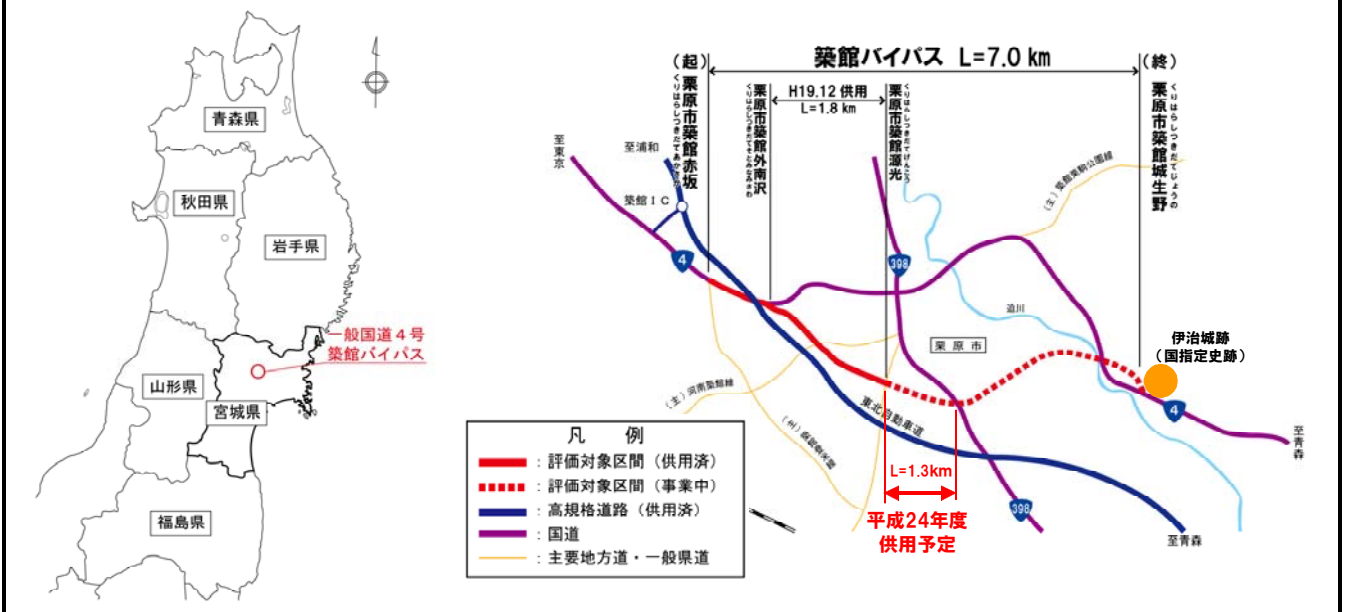


再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道4号 <small>つきだて</small> 築館バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局
起終点	自： <small>くりはらし</small> 宮城県栗原市築館赤坂 至： <small>くりはらし</small> 宮城県栗原市築館城生野	延長	7.0 km		
事業概要					
<p>一般国道4号は、東京都中央区を起点とし、福島市、仙台市、盛岡市等の東北地方の主要都市を經由し、青森県青森市にいたる延長約874kmの主要幹線道路で、東北の政治経済、文化の発展に大きな役割を果たしている重要路線である。</p> <p>築館バイパスは、栗原市内における国道4号の交通混雑の解消、交通安全の確保及び沿道環境改善を目的としたバイパス事業である。</p>					
S58年度事業化		H23年度都市計画変更		H7年度用地着手	
H13年度工事着手					
全体事業費	180億円	事業進捗率	42%	供用済延長	1.8km(2/4)
計画交通量	12,700台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.03	総費用 (残事業)/事業全体 98億円/193億円	総便益 (残事業)/事業全体 156億円/200億円	基準年 平成23年	
	(残事業) 1.6	事業費：71億円/164億円 維持管理費：27億円/29億円	走行時間短縮便益：139億円/182億円 走行経費減少便益：14億円/14億円 交通事故減少便益：3.5億円/3.3億円		
感度分析の結果					
<p>【全体事業】交通量変動：B/C=1.1~0.97(交通量 ±10%) 【残事業】B/C=1.7~1.4(交通量 ±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=0.99~1.1(事業費 ±10%) B/C=1.5~1.7(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=0.94~1.2(事業期間 ±20%) B/C=1.4~1.7(事業期間 ±20%)</p>					
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・円滑なモビリティの確保 (現道等の年間渋滞損失時間の削減) ・安全で安心できるくらしの確保 (三次救急医療施設へのアクセス向上が見込まれる) 					他9項目に該当
関係する地方公共団体等の意見					
<p>○宮城県知事の意見 継続実施に異議はありません。</p> <p>○以下の団体等から、築館バイパスの整備促進について要望あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県栗原市長 ・一般国道4号築館バイパス整備促進期成同盟会(栗原市長) 					
事業評価監視委員会の意見					
<p>対応方針(原案)どおり「継続」が妥当である。</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
<ul style="list-style-type: none"> ・伊治城跡(H15.8国指定史跡に指定、H17.7指定文化財区域の追加、H22.9埋蔵文化財区域決定) ・史跡とのルート調整が済み、築館バイパスの都市計画変更(H23.11)を完了したため、今後、用地調査、用地買収に入る計画。 					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
<ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗率42%(うち用地進捗率64%) 					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
<ul style="list-style-type: none"> ・事業化当初、平成19年度供用区間に計画反対や価格不満による用地難航時期があり、用地着手まで時間を要したが、現在は地域の協力を得ながら順調に事業を進め、平成19年度供用に続き、平成24年度にも一部供用を図る計画としている。現在は事業進捗にかかる問題はない。 					
施設の構造や工法の変更等					
<p>○新技術の活用によるコスト縮減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐候性鋼橋梁の採用による維持管理費のコスト縮減。 					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由					
以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。